

1. センターを利用した教育研究実績

1) 学会誌等への掲載論文

農 場

- ・坂井 勝, 今井翔馬 (2022) 蒸発法による土壌クラスト層の水分移動特性の推定. 農業農村工学会論文集314 (90-1), I_9 - I_16.

演 習 林

- ・吉井達樹・久保 杜・松村直人 (2021): 間伐選木作業へのUAVの応用可能性の検討, 中部森林研究, 69, 57-60.
- ・唐澤 丈・吉井達樹・沼本晋也・松村直人 (2021): 210年生スギ人工林の成長解析: 三重大学附属平倉演習林藤堂スギの事例, 中部森林研究, 69, 63-66.
- ・榊原朱望・鳥丸 猛・赤田辰治・石原正恵・石井弘明・東 若菜・戸田 求 (2021): ブナの乾燥関連性遺伝子における一塩基多型の探索と地域間の遺伝的分化, 中部森林研究, 69, 5-8.
- ・松村直人・嶋村太河・上尾智洋・山本拓史 (2022): 三重県松阪市におけるスギ高齢林間伐の販売分析, 三重大学フィールド研究・技術年報, 19, 1-7.
- ・松村直人・加藤亜里紗・唐澤 丈・吉井達樹 (2022): 平倉演習林藤堂スギ林分の定期測定資料 (林齢168年~210年), 三重大学フィールド研究・技術年報, 19, 13-17.

勢 水 丸

- ・Maki, T., Lee, K.C., Pointing, S.B., Watanabe, K., Aoki, K., Archer, S.D.J., Lacap-Bugler, D.C., Ishikawa, A. (2021) Desert and anthropogenic mixing dust deposition influences microbial communities in surface waters of the western Pacific Ocean. Science of the Total Environment, 791: 148026.
- ・奥村順哉, 高野雅貴, 中村 亨, 前川陽一 (2021) 練習船勢水丸 令和2年度CTD観測結果報告. 令和3年度三重大学フィールド研究・技術年報19号. 19-30.
- ・前川陽一, 中村 亨 (2021) 令和2年度 附属練習船勢水丸業務報告. 令和3年度三重大学フィールド研究・技術年報19号. 73-76.

2) 口頭発表・ポスター発表等

農 場

- ・奥田 均, 村松 昇 (2022) 過去約50年の日本におけるウンシュウミカンの生産性の変化とそれに影響する要因. 園学研21別1:22. 園芸学会令和4年度春季大会 (オンライン).
- ・長菅輝義, 服部沙蘭 (2022) 地温が栄養成長期のダイズの外部形態および乾物生産へ及ぼす影響. 第253回日本作物学会講演会 (オンライン).

- 坂井 勝 (2021) 群落熱収支モデルを用いた畑地の蒸発散と土壌水分・熱移動の予測. 土壌物理学学会大会 第63回シンポジウム (オンライン).
- Masaru Sakai, Akitaka Kitada (2021) Estimation of soil water content in a bare field based on soil surface temperature measurements. 2021 ASA, CSSA, & SSSA International Annual Meeting. Salt Lake City, UT (Online).

演 習 林

- 長崎美歩, 山崎真理子, 測上佑樹 (2021): 中規模木造事務所の建設に係るGHG排出量, 日本材料学会第70期学術講演会.
- 長崎美歩, 測上佑樹, 井上郁人, 山崎真理子 (2021): GBRT 統合フレームワークによるSDGs貢献度の定量評価 その1 建築物を対象としたSDGs関連研究の調査, 2021年度日本建築学会大会 (東海) 学術講演会.
- 測上佑樹, 長崎美歩, 井上郁人, 山崎真理子 (2021): GBRT 統合フレームワークによるSDGs貢献度の定量評価 その2 CASBEEのSDGs貢献度, 2021年度日本建築学会大会 (東海) 学術講演会.
- 山崎真理子, 長崎美歩, 井上郁人, 測上佑樹 (2021): GBRT 統合フレームワークによるSDGs貢献度の定量評価 その4 CLT工法を用いた2階建事務所のSDGsに対する貢献度評価, 2021年度日本建築学会大会 (東海) 学術講演会.
- 齊藤勇人, 中井毅尚, 相蘇春菜, 鳥羽 景介, 安部 久, 神林 徹 (2021): ヤマザクラのコルク組織における構成成分と力学特性Ⅳ, 第39回木材加工技術協会年次大会, P102.
- 村山浩久, 石浦扶比等, 神代圭輔, 長島啓子, 古田裕三, 測上佑樹 (2021): 京都府産木材の利用拡大に向けた流通段階におけるICT技術の活用ー木材検収及び原木段階での強度等級予測システムの現場への導入に向けた検討ー, 日本木材加工技術協会第39回年次大会.
- 長崎美歩, 山崎真理子, 測上佑樹 (2021): 建築物におけるSDGs貢献度の評価法の開発ーCASBEEを適用した場合ー, 2021年度日本木材学会中部支部大会.
- 齊藤勇人, 中井毅尚, 相蘇春菜, 鳥羽景介, 安部 久, 神林 徹 (2021): ヤマザクラコルク組織中の多糖類がコルク組織の力学特性へ及ぼす影響, 第31回日本木材学会中部支部大会, B12.
- Hayato Saito, Takahisa Nakai, Haruna Aiso, Keisuke Toba, Toru Kanbayashi, Hisashi Abe (2021): Spatial distribution of chemical components in the phellem of Cerasus jamasakura (Siebold ex Koidz.) H. Ohba, The 8th IAWA-China Group Annual Meeting and 2021 International Youth Forum for Wood Anatomy, Chengdu, China.
- 唐澤 丈・吉井達樹・松村直人 (2021): UAV空中写真を用いた局所最大値フィルタ法の精度比較と精度向上手法の検討, 第11回中部森林学会, 110.
- 加藤亜里紗・唐澤 丈・吉井達樹・沼本晋也・松村直人 (2021): スギ高齢人工林を対象とした樹高と樹冠情報を用いた胸高直径の推定精度の検討, 第11回中部森林学会, 111.
- 上尾京子・上尾智洋・山本拓史・小嶋優人 (2021): 三重大学演習林におけるナラ枯れ被害の発生・経過とカシノナガキクイムシの形態特性について, 第11回中部森林学会, 302.
- Kaili Huang, Akemi Itaya (2021): Measurement of big tree size using UAV images taken on

the side of the tree. 第11回中部森林学会, 406.

- 齊藤勇人 (2021): 「最近の木のはなし」三重大学アカデミックフェア2021.
- Tatsuki Yoshii, Naoto Matsumura and Chinsu Lin (2021): A UAV-Point-Cloud Based Approach for Tree Diameter Modeling, SFEM2021.
- Hayato Saito, Takahisa Nakai, Haruna Aiso, Keisuke Toba, Toru Kanbayashi, Hisashi Abe (2021): Distribution of the suberin in phellem of *Cerasus jamasakura* (Siebold ex Koidz.) H. Ohba” 31st Annual Meeting of MRS-Japan, 55, 奨励賞.
- 長崎美歩, 山崎真理子, 瀧上佑樹 (2022): 建築活動におけるSDGs貢献度評価法の開発, 日本材料学会東海支部 第16回学術講演会.
- 齊藤勇人, 中井毅尚, 鳥羽景介 (2022): ヤマザクラコルク組織の引張特性－含水率および荷重速度の依存性－, 日本材料学会東海支部第16回学術講演会.
- 齊藤勇人, 中井毅尚, 鳥羽景介 (2022): ヤマザクラコルク組織の引張試験におけるひずみ速度の影響, 第72回日本木材学会大会.
- 松永寛之, 松尾奈緒子, 中井毅尚, 安部 久 (2022): 外樹皮形状が樹木の樹皮水分透過性に及ぼす影響の解明, 第72回日本木材学会大会.
- 岡田美久雲, 中井毅尚, 齊藤勇人, 鳥羽景介, 安部 久 (2022): 主要木材構成成分が飽水木材の引張特性に及ぼす影響Ⅲ, 第72回日本木材学会大会.
- Kaili Huang, Akemi Itaya (2022): Trial for recording giant trees with UAV images taken in multiple directions. 日本森林学会大会要旨集 P-023, p.126.
- 瀧上佑樹, 長崎美歩, 山崎真理子, 中島拓之, 田中宏明, 井上郁人 (2022): 木造建築物におけるSDGs 貢献度評価法の開発－その1 CASBEEのSDGs貢献度－, 第72回日本木材学会大会.
- 山崎真理子, 長崎美歩, 瀧上佑樹, 中島拓之, 田中宏明, 井上郁人 (2022): 木造建築物におけるSDGs貢献度評価法の開発－その2 建設活動におけるサステナビリティ指標の開発－, 第72回日本木材学会大会.
- 長崎美歩, 山崎真理子, 瀧上佑樹, 中島拓之, 田中宏明, 井上郁人 (2022): 木造建築物におけるSDGs貢献度評価法の開発－その3 中規模木造事務所のSDGs貢献度－, 第72回日本木材学会大会.
- 村山浩久, 石浦扶比等, 神代圭輔, 長島啓子, 古田裕三, 瀧上佑樹 (2022): 京都府産木材の利用拡大に向けた流通段階におけるICT技術の活用－木材検収アプリ及び強度推定アプリの現場実証－, 第72回日本木材学会大会.

水産実験所

- 西谷 豪, 大越和加, 竹ヶ原彬教, 石川 輝 (2021) ミトコンドリアDNAによる*Aurantiochytrium* 属の分類. 第6回ラビリントラシンポジウム. 広島大学.

勢 水 丸

- 川勝美優, 三宅裕志, 大塚 攻, 近藤裕介, 宮崎多恵子, 前川陽一, 中口和光, 中村 亨, 山口 修 (2021) 発光様式から見たオタマボヤ類の分類学的再検討. 令和3 (2021) 年度 日本ベント

3) 卒業論文, 修士論文, 博士論文

農 場

[卒業論文]

- ・信藤 達仁：洗濯バサミ処理による果実の樹上生育期間の延長がパッションフルーツの果実品質に及ぼす影響.
- ・松井麻衣子：三重県で栽培されたパッションフルーツ新品種「サニーシャイン」の品種特性.
- ・柿 浩平：暑熱緩和剤の地下部処理がトウモロコシの初期生育に及ぼす影響.
- ・三村知彰：緑肥栽培と自然栽培したダイズの生育特性.
- ・北田彰孝：地表面温度の測定に基づく低水分領域の不飽和透水係数の推定.
- ・田中敦基：ダイズ栽培期間における土の水分移動特性の変化.
- ・上田隼輔：ライシメータの下端圧力制御システムの開発.

演 習 林

[卒業論文]

- ・唐澤 丈：航空レーザとUAVを用いた単木抽出手法の精度評価
- ・渡辺和誓：クラウドベースの森林資源情報システムの応用可能性
- ・近藤大地：蛍光X線分析法と植物標本を用いた野生植物の元素集積に関する調査 - 火山灰土壌と非火山灰土壌での比較 -
- ・佐藤 蓮：ヤマザクラコルク組織の引張速度依存性
- ・垣野隼杜：中間温帯二次林における森林構造の変化：三重大学演習林における20年間の動態
- ・桃田航成：0℃～70℃の温度域における飽水木材の引張特性
- ・中野陽菜：凍結融解処理を施したスギ材のねじり特性の解明

[修士論文]

- ・齊藤勇人：ヤマザクラコルク組織の形成過程と構成成分が力学特性に及ぼす影響

水産実験所

[卒業論文]

- ・新谷瑞穂：温帯域で新たに発見された熱帯・亜熱帯性渦鞭毛藻*Cryptothecodinium* sp.の増殖特性.

勢 水 丸

[卒業論文]

- ・川合見空：伊勢湾における有毒渦鞭毛藻*Alexandrium catenella*の出現動態.
- ・永井佑季：夏季成層期の大崎沖における海洋構造の短期変動.
- ・吉野 文：伊勢湾沿岸に出現する中心類珪藻*Skeletonema*属の現存量と種多様性の季節的变化.